

東急車輛製造株式会社 殿

改造概要等説明書 (改造自動車等審査結果通知書)

指示事項

主要諸元比較表

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
車名	東急	←		乗車定員	29000	←	
型式	TF36H2C3	←		最大積載量 kg	10490	9530	≤10t
自動車の種別	普通	←		前前軸重	8480	8820	≤10t
用途	貨物	←		車両重量	8485	8820	≤10t
車体の形状	セミトラ	←		総重量 kg	8485	8820	≤10t
燃料の種類	-	-		後後軸重	35940	35990	≤24t
原動機型式	-	-		計	50	* 48	一般 ≥35°
総排気量 L	-	-		最大安定傾斜角度	50	* 48	その他 ≥30°
長さ m	12.145	9.290	≤12m	前前軸	11R22.5	←	
幅 m	(11.600)	(8.700)	≤2.5m	後前軸	-14PR	←	
高さ m	2.490	←	≤3.8m	後中軸	11R22.5	←	
軸距 m	2.260	2.450		後後軸	-14PR	←	
	6.910+1.300	4.550+1.300		積載時前軸荷重割合	-	-	≥18, 20%
	+1.300	←		リヤ・オーバーハンガ	2.090	1.500	≤1/2
	=9.510	=7.150		荷台オフセット m	2.610	1.675	* 7.8
前輪	1.850	←		最小回転半径 m	-	←	≤12
後前輪	1.850	←					
後中輪	1.850	←					
後後輪	1.850	←					
長さ m	12.000	8.870					
荷台の内幅 m	2.470	2.350					
高さ m	-	-					
前前輪	1270	1230					
後前輪	1890	1920					
後中輪	1890	1920					
後後輪	1890	1920					
計	6940	6990					

能力強度等検討

制動能力	踏力 -kg	60km/h	39m	車軸強度	車軸強度
推進軸	空気圧 637kpa			操縦装置強度	操縦装置強度
回転軸				緩衝装置強度	緩衝装置強度
強度				制動装置強度	制動装置強度
				連結装置強度	連結装置強度

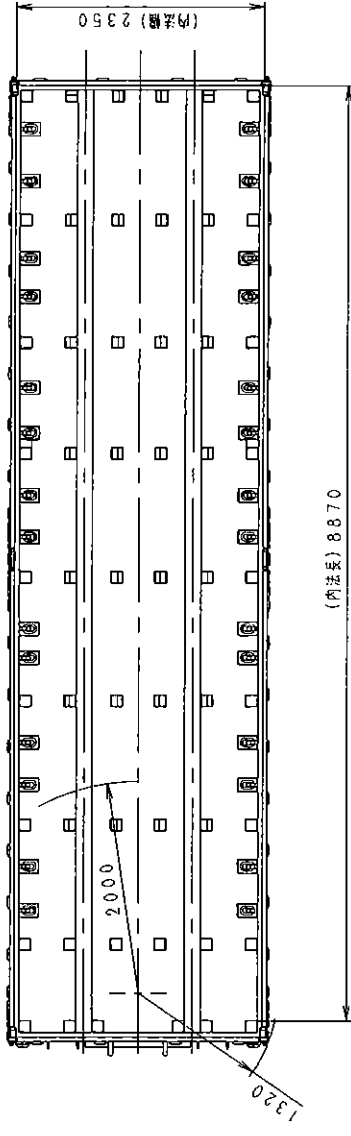
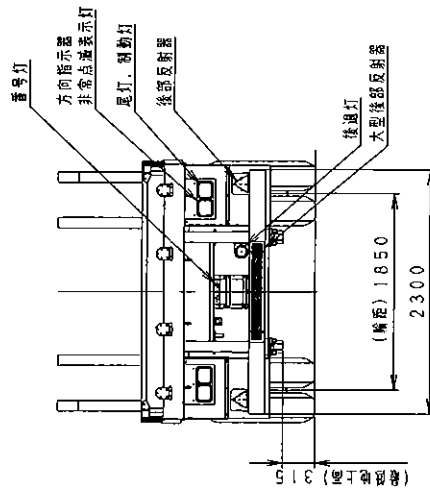
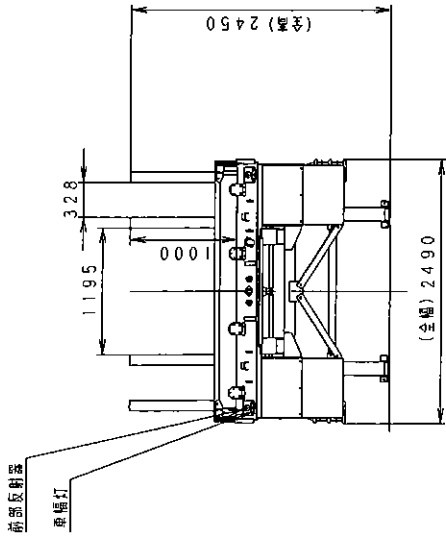
注1. 能力強度検討欄は、該当しないものは、省略したものは、×を記入すること。  
 注2. \*印は、日野 KS-SHEDJC型トラックと連結時の計算値を示す。

R004581

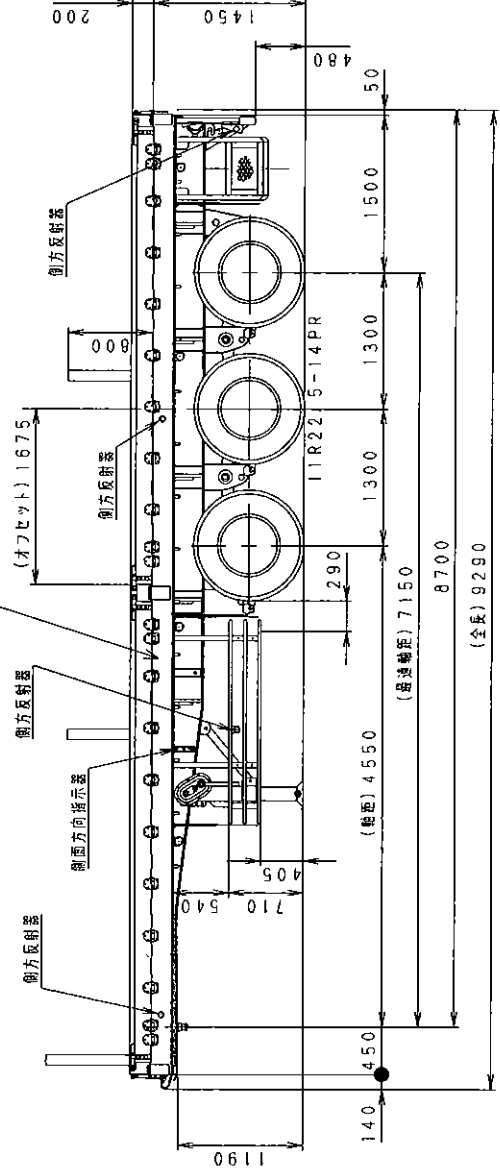
改造等の概要

目的	内容
車体及び車体	当該車輦は東急TF36H2C3型セミトラ（16国自審第919号新型自動車第02125号）、類別702を、分割可能な貨物の安全輸送をはかるために、軸距を変更する。 緩衝装置のブラケットを2.360m移動し、軸距を6.910m+1.300m+1.300m+1.300mから4.550m+1.300m+1.300m+1.300mに変更する。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	
操縦装置	
制動装置	
緩衝装置	
連結装置	
燃料装置	

注 変更の無い事項については、斜線で記入する事



表示「側面スタンプジョンを4本装着（分割可能な貨物の輸送時）」



東急TF36H2C3型セミトレーラ外觀四面図